



バッテリー草刈機

取扱説明書

60VEBC01



【重要】 本機を組み立て、操作する前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。



はじめに

本製品は、安全責任者による監督または指示がない限り、身体的、感覚的、もしくは精神的能力が低下している方、または経験や知識が不足している方（お子様を含みます）が使用するものではありません。

お子様が本製品で遊ばないように、適切に監督してください。

本製品には、快適で楽しくお使いいただくための多くの機能が搭載されています。安全性、性能、信頼性を最優先に設計されており、メンテナンスや操作も簡単に行えます。

使用目的

この草刈機は、個人の庭で芝刈り機が届かない場所の芝や同様の柔らかい植物を刈り、芝の縁を整えるために設計されています。刈り取りを行う際は、カッター部分を常に地面とほぼ平行に保ってください。この方法で使用しない場合、飛散物による人や物への傷害の危険性が非常に高くなります。

本製品を使用する際は、火災、感電、人身傷害のリスクを減らすため、基本的な安全上のご注意を必ずお守りください。また、本書に記載されているその他の安全に関する指示もよくお読みください。

⚠ 警告！

- ・安全に関するすべての警告と指示をよくお読みください。警告と指示に従わない場合、感電、火災、および / または重傷を負う恐れがあります。
- ・本製品は、公園、スポーツ施設、路肩、農地、林地など、公共の場所での使用は許可されていません。
- ・また、生垣、低木、茂み、花の刈り取りや裁断に使用することもできません。カッター部分を垂直に向けて使用しないでください。

安全に関する一般的なご注意

すべての警告と指示は、いつでも参照できるよう大切に保管してください。本文書中の「草刈機」という言葉は、バッテリーで動作する（コードレス）草刈機を指します。

作業エリアの安全

- ・作業エリアは常に清潔で明るい状態を保ってください。散らかっていたり、暗い場所は事故の原因となります。
- ・引火性の液体、ガス、または粉じんのある場所など、引火や爆発の危険がある環境で本製品を操作しないでください。本製品から発生する火花が、粉じんやガスに引火する恐れがあります。
- ・周りの人（特にお子様やペット）は、作業エリアから少なくとも 15m 離してください。注意が散漫になると、操作を誤る可能性があります。

電気系統の安全

- ・本製品のプラグは、コンセントの形状に合ったものを使用してください。プラグを改造しないでください。アース（接地）されている草刈機に、アダプタープラグを使用しないでください。プラグを改造せず、適合するコンセントを使用することで、感電のリスクを低減できます。
- ・パイプ、ラジエーター、調理台、冷蔵庫など、アース（接地）されているものに身体が触れないようにしてください。身体がアースに触れると、感電のリスクが高まります。
- ・本製品を雨や湿気にさらさないでください。内部に水が入ると、感電のリスクが高まります。
- ・スイッチを切った後も、カッターヘッドは数秒間回転し続けます。完全に止まるまで触れたり、触れさせないでください。

個人の安全

- ・本製品を操作する際は、注意を怠らず、自分の行動を意識し、常識の範囲で行動してください。疲れているときや、アルコール、医薬品の影響下にあるときは、本製品を使用しないでください。操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身傷害につながる可能性があります。
- ・不意な始動を防いでください。電源やバッテリーパックに接続する前、または本体を持ち上げたり運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指をかけたまま運んだり、スイッチがオンの状態で電源を入れたりすると、事故の原因となります。
- ・草刈機のスイッチを入れる前に、調整キーやレンチを必ず取り外してください。回転部分に工具が取り付けられたままだと、人身傷害の原因となります。
- ・無理な姿勢で作業しないでください。常に足元を安定させ、バランスを保ってください。これにより、予期せぬ状況でも本製品を適切に制御できます。

保護具と服装について

- ・作業時は保護メガネやフェイスシールド、作業手袋、滑り止めの付いた安全靴、ヘルメット、聴覚保護具を着用してください。状況に応じて防じんマスク・エプロンを使用することで、人身傷害のリスクを減らすことができます。
- ・適切な服装を心がけてください。だぶついた服や宝飾品は着用しないでください。髪、衣服、手袋を回転部分に近づけないでください。だぶついた服、宝飾品、長い髪は回転部分に巻き込まれる危険があります。
- ・聴覚保護具を着用すると、警告音（叫び声や警報）が聞こえにくくなる場合があります。作業中は、周囲の状況に特に注意を払う必要があります。



草刈機の使用と手入れ

- ・草刈機に無理な力を加えないでください。用途に適した草刈機を使用してください。適切な草刈機を使えば、設計された能力の範囲で、より安全かつ効率的に作業できます。
- ・スイッチで電源のオン/オフができない草刈機は使用しないでください。スイッチで制御できない草刈機は危険であり、修理が必要です。
- ・調整、付属品の交換、または保管を行う前には、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、バッテリーパックを本体から取り外してください。これらの予防措置により、誤って草刈機が始動するリスクを減らすことができます。
- ・使用しない草刈機は、お子様の手の届かない場所に保管してください。また、草刈機やこの取扱説明書を初めて使う人に操作させないでください。訓練を受けていない人が草刈機を使用すると危険です。
- ・草刈機のメンテナンスを怠らないでください。可動部分の位置のずれや固着、部品の破損など、動作に影響を及ぼす可能性のある状態がないか確認してください。損傷がある場合は、使用前に修理してください。事故の多くは、整備不良の草刈機が原因で発生しています。
- ・草刈機にゴミが溜まらないようにし、適切な換気を保つために頻繁に清掃してください。このマニュアルの清掃に関する指示に従ってください。
- ・作業条件と内容を考慮し、これらの指示に従って草刈機や付属品を使用してください。本来の目的とは異なる作業に使用すると、危険な状況を招く可能性があります。
- ・スイッチを切った後も、カッターヘッドは数秒間回転し続けます。完全に止まるまで触れたり、触れさせないでください。

バッテリー製品の使用と手入れ

- ・必ずメーカー指定の充電器で充電してください。特定のバッテリーパックに対応した充電器を他のバッテリーパックに使用すると、火災の危険があります。
- ・草刈機には、必ず指定されたバッテリーパックを使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、けがや火災の危険があります。
- ・バッテリーパックを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、一方の端子からもう一方の端子へ通電させる可能性のある金属製品から離して保管してください。バッテリー端子をショートさせると、やけどや火災の原因となることがあります。
- ・劣悪な条件下で使用すると、バッテリーから液体が漏れることがあります。液体に触れないようにしてください。誤って触れた場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、ただちに医師の診断を受けてください。バッテリーから漏れた液体は、炎症ややけどを引き起こす可能性があります。

修理・点検

お使いの草刈機の修理はご購入店、またはメーカーへご相談ください。
部品交換をする際は、必ず純正の交換部品をご使用ください。

メンテナンス

- ・使用後および保管前には、本体からバッテリーを取り外し、損傷がないか確認してください。
- ・使用しないときは、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・草刈機の修理は、必ず認定された修理業者に依頼してください。
- ・メーカーが推奨する交換部品と付属品のみを使用してください。

振動によるリスクについて

- ・草刈機を実際に使用する際の振動レベルは、使用方法によって公表されている値と異なる場合があります。
- ・手持ちの製品から伝わる振動は、一部の方にレイノー症候群と呼ばれる症状を引き起こす原因となることが報告されています。症状には、指のチクチク感、しびれ、白化などがあります。遺伝的要因、寒さや湿気への暴露、食生活、喫煙、作業習慣などが、これらの症状の発症原因になると考えられています。現在、どの程度の振動や暴露がこの症状を引き起こすかは解明されていません。

作業者は、振動の影響を軽減するために以下の対策を取ることができます

- ・寒い天候では体を温かく保ってください。作業中は手袋を着用し、手と手首を温かく保ちましょう。寒冷な天候はレイノー症候群の主な要因であると報告されています。
- ・作業の合間には、血行を促進するために体を動かしてください。
- ・頻繁に休憩を取ってください。1日の作業時間を制限してください。
- ・前述の症状のいずれかが現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。

修理・点検

製品の修理には専門的な知識と技術が必要です。ご購入店舗またはメーカーへご依頼ください。修理や部品交換には、必ず純正の交換部品を使用してください。

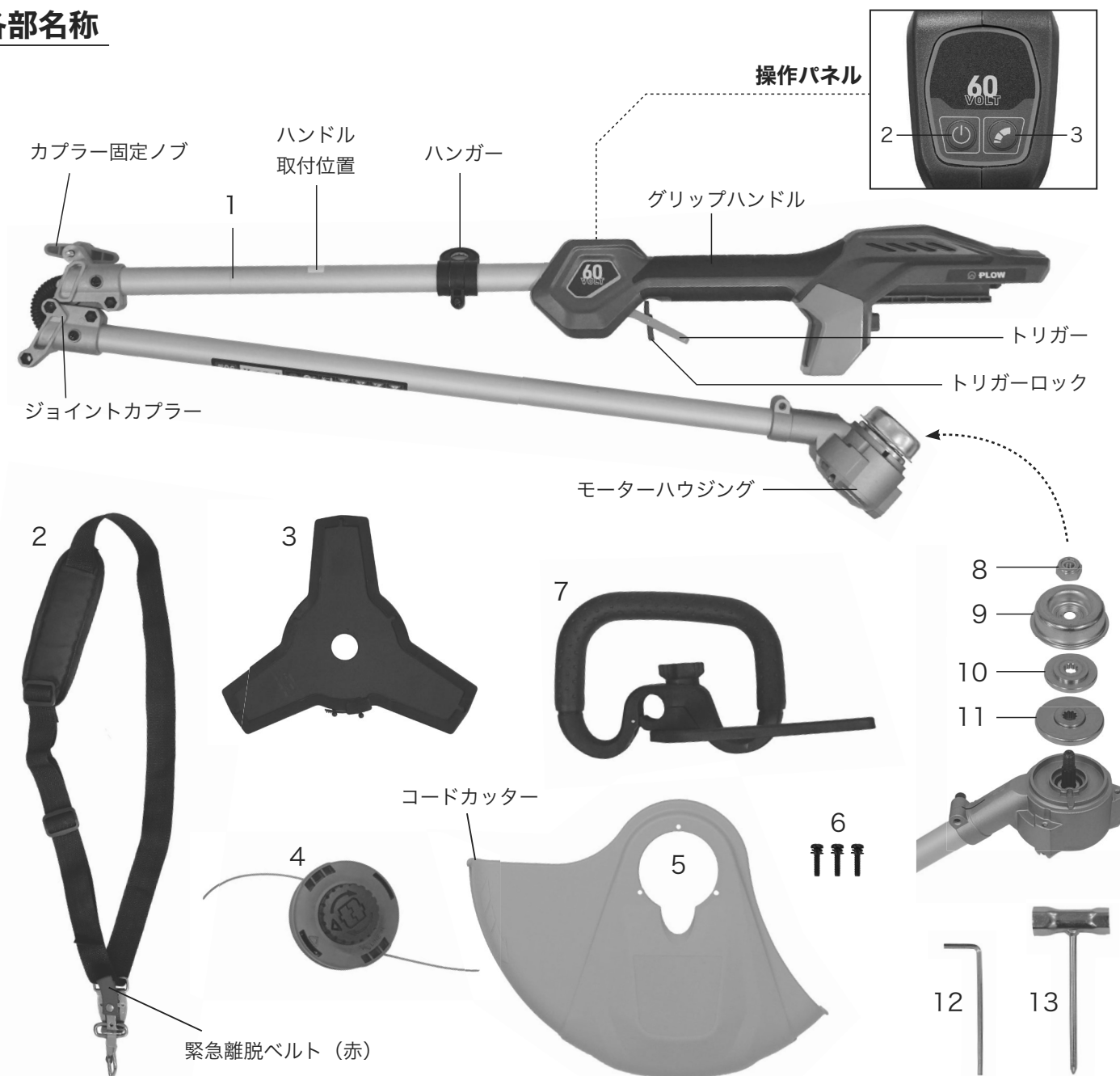
⚠ 警告！

本製品の使用中、異物が目に入り、重大な傷害を負う危険があります。作業を開始する前に、必ず安全ゴーグル、サイドシールド付きの安全メガネ、または必要に応じて全面保護シールドを着用してください。メガネの上から着用できるワイドビジョン安全マスク、またはサイドシールド付きの標準的な保護メガネの使用をお勧めします。必ず EN 166 規格に適合した保護具を使用してください。

機器の記号の説明

	安全に関する注意事項です。
	取扱説明書を読み、すべての警告と安全指示に従ってください。
	保護メガネと聴覚保護具を着用してください。
	飛散物が跳ね返り、人身傷害や物的損害を引き起こす恐れがあります。
	保護服と安全靴を着用してください。
	作業エリアには、第三者（特にお子様やペット）を 15m 以上近づけないでください。
	雨にさらしたり、湿った場所で使用しないでください。
	メンテナンスの前にバッテリーを取り外してください。
	爆発の危険！バッテリーを火の中に投げないでください。
	バッテリーを水中に廃棄しないでください。
	バッテリーを 45°C 以上の温度にさらさないでください。
	保証音響パワーレベルは 96dB です。
	環境保護にご協力ください。本製品は家庭ごみと一緒に廃棄できません。 お住まいの自治体が指定する回収場所へお持ちください。
	廃電気製品は家庭ごみと一緒に処分しないでください。 リサイクル施設のある場所で処理してください。 リサイクルの詳細については、お住まいの自治体または販売店にお問い合わせください。
	使用済み製品と包装を分別回収することで、材料のリサイクルと再利用が可能になります。 リサイクル材料の再利用は、環境汚染を防ぎ、原材料の需要を減らすのに役立ちます。

各部名称



梱包リスト

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 草刈機本体 | 8. 刈刃締付ナット |
| 2. ハーネス | 9. 刃押金具 |
| 3. 3 枚刃 | 10. 取付穴径 30mm 変換ワッシャー |
| 4. ナイロンコードカッター | 11. ベースプレート (刃受金具) |
| 5. 飛散防護カバー | 12. 六角レンチ |
| 6. 飛散防護カバー用ネジ (3本) | 13. ボックスレンチ |
| 7. ループハンドル | |

【別売オプション】



組み立て

開梱と組み立て

本製品は組み立てが必要です。

- ・製品と付属品を箱から慎重に取り出してください。
- ・梱包リストに記載されているすべての品目が揃っていることを確認してください。
- ・輸送中に破損や損傷がなかったか、製品を慎重に点検してください。
- ・製品を十分に点検し、問題なく動作することを確認するまで、梱包材は廃棄しないでください。

⚠ 警告！

- ・これらの部品はお客様ご自身で取り付けの必要があり、メーカーでは組み立てられていません。不適切に組み立てられた製品を使用すると、重大な人身傷害につながる可能性がありますので、取扱説明書の通りに組み立ててお使いください。
- ・部品が損傷または欠落している場合は、部品が交換されるまで本製品を操作しないでください。損傷または欠落した部品がある状態で使用すると、重大な人身傷害につながる可能性があります。
- ・本製品を改造したり、推奨されていない付属品を取り付けたりしないでください。このような改造は誤用であり、重大な人身傷害につながる危険な状態を引き起こす可能性があります。
- ・部品を組み立てる際は、不意の始動による重大な人身傷害を防ぐため、必ずバッテリーパックを本体から取り外してください。

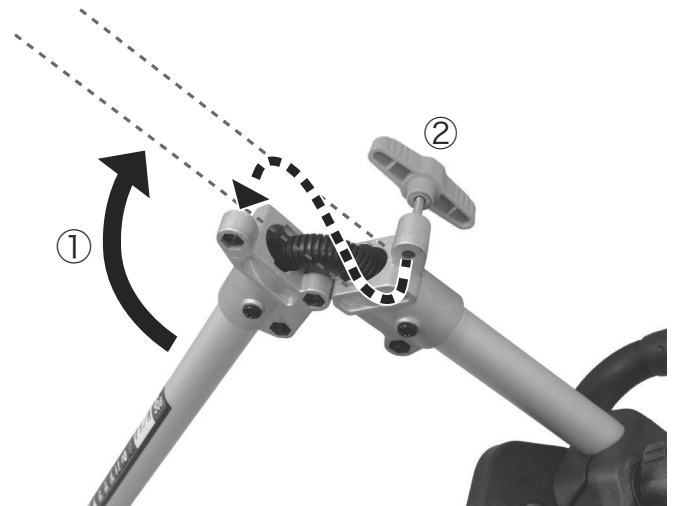
シャフトの組み立て

シャフトの長さは調整できません。

- ・折りたたまれている①シャフトを、まっすぐにします。
- ・カプラーのネジ穴の場所を一致させて、②シャフト固定ノブを時計回りに回して締めます。この時、カプラーにシャフト内配線が挟まれないようにご注意ください。挟まったまま無理に締め付けると断線する恐れがあります。

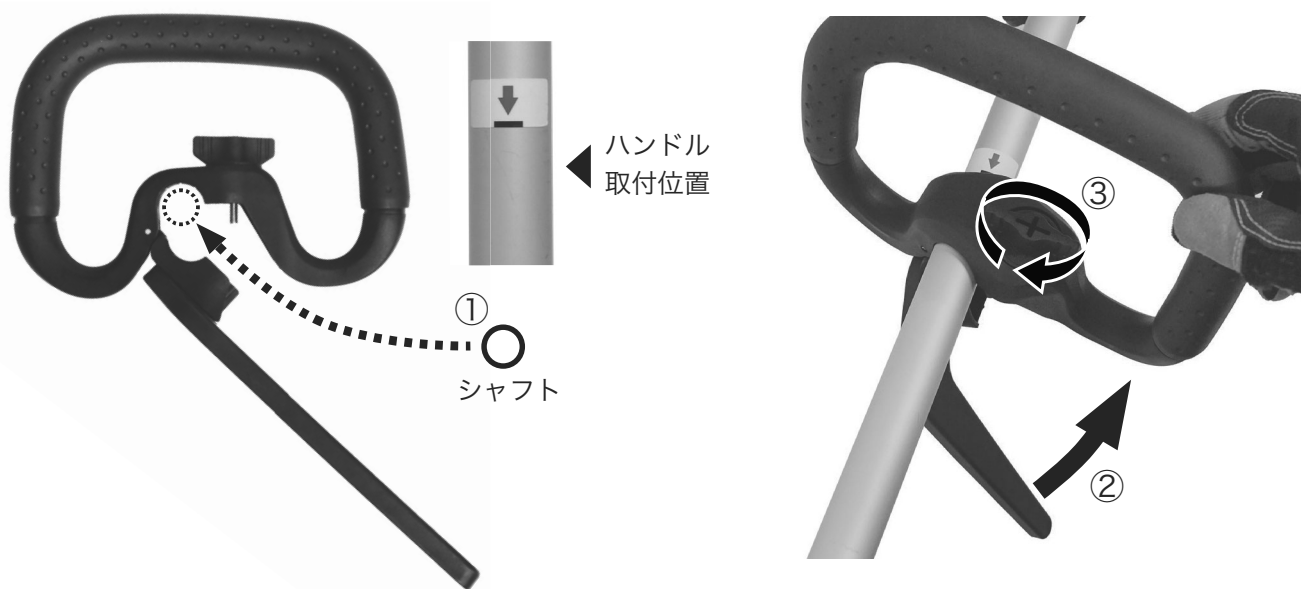
⚠ ケガのおそれあり

折り畳みカプラーに指を挟まないように気をつけてください。
指を挟むとケガの原因となります。



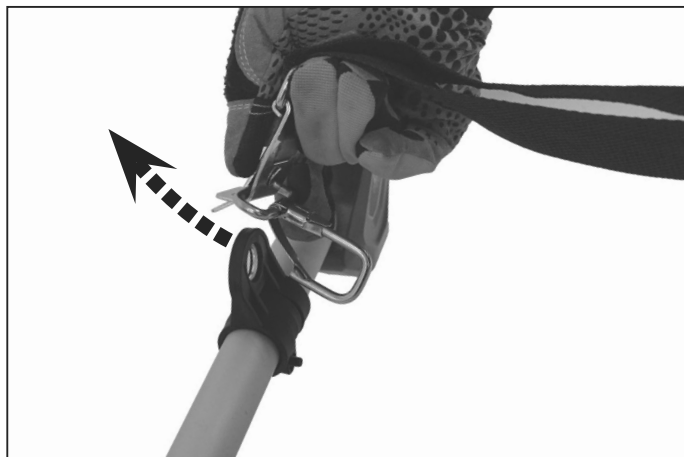
ハンドルの取り付け

- ・ハンドルをシャフトに取り付けます。構えた際にサポートバーがシャフトの左になるように配置します。
- ・取り付けポジションはシール①の位置を基準にして、調整を行ってください。
- ・ハンドルを取り付け、②サポートバーを持ち上げて、③ハンドル固定ノブを時計回りに締め付けて、ハンドルを固定します。



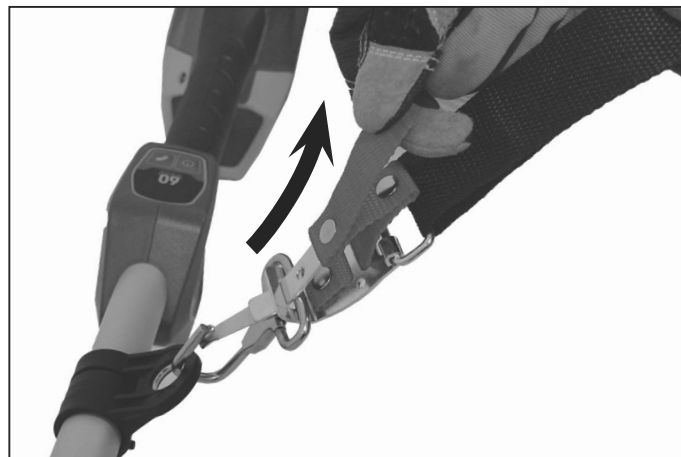
ハーネス取り付け方法／緊急離脱

ハーネスの取り付け



- ・ハーネスを肩にかけます。
- ・ハーネスのフックをハンガーにかけます。
- ・必要に応じてハンガーの位置を変更することができます。
(六角レンチを使用して調整可能)

ハーネスの緊急離脱



- ・赤いベルト（緊急離脱ベルト）を引っ張ることで、金具同士の連結が解けて、ハーネスから草刈機を離すことができます。

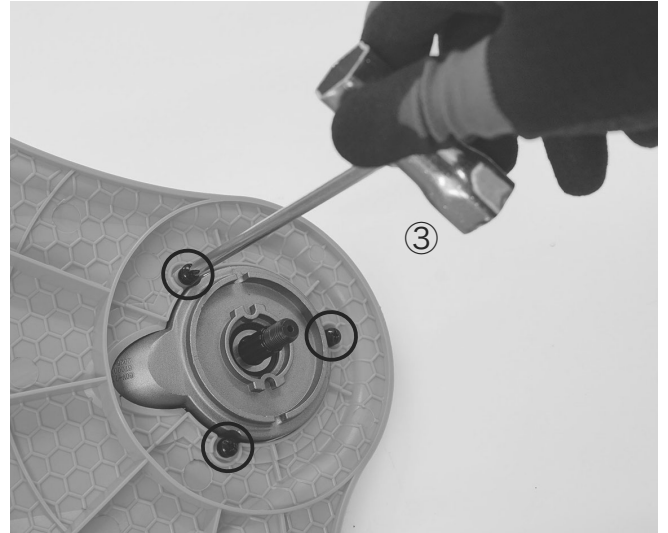
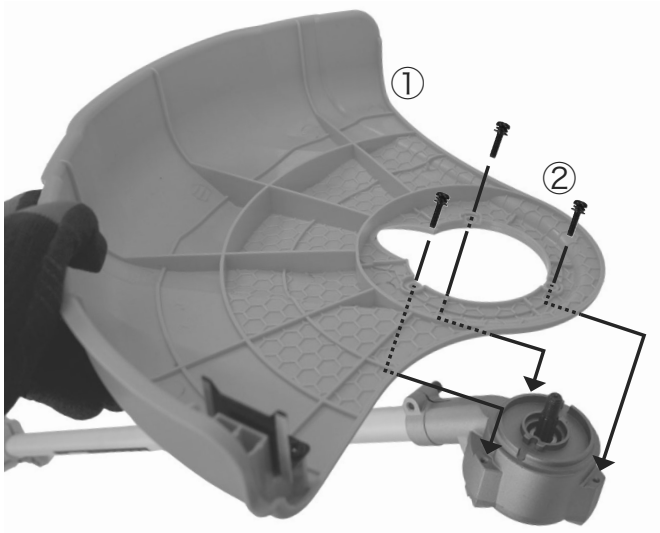
⚠ 注意！

- ・草刈機が作動中に離脱をすると、怪我をする可能性があります。危険を感じた場合は速やかに離脱を行ってください。

飛散防護カバーの取り付け

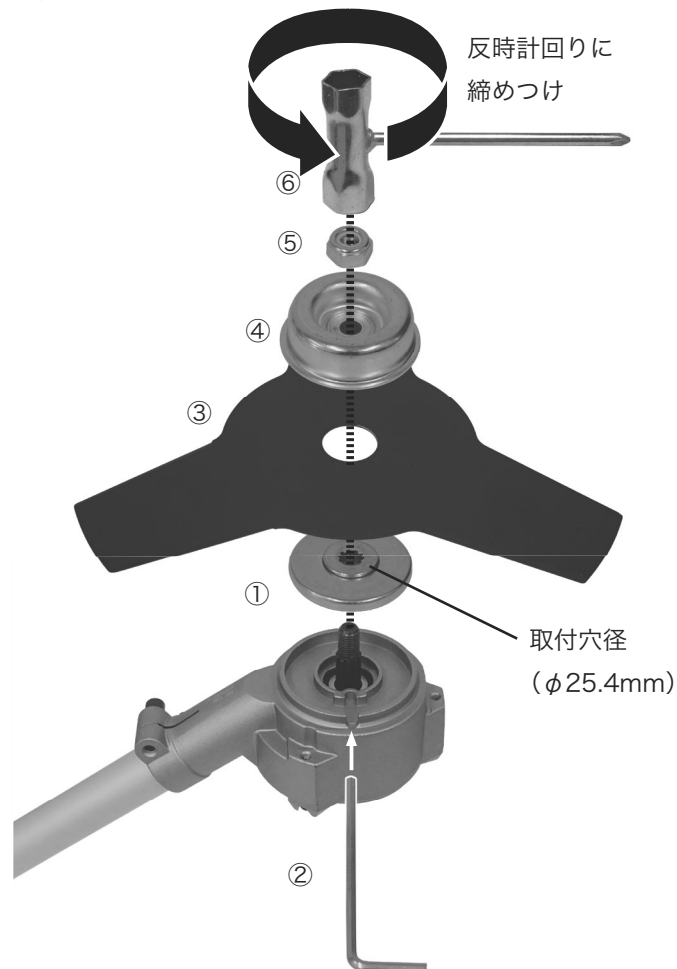
⚠ 注意！ バッテリーパックは取り外してください！

- ・草刈機を逆さまにして、カッターヘッドにアクセスしやすくします。
- ・①飛散防護カバーをモーターハウジングに合わせます。
- ・飛散防護カバーのネジ穴とモーターハウジングのネジ穴を一致させて、同梱されている②飛散防護カバー用ネジで固定します。
- ・ネジ締めには③ボックスレンチのプラスドライバーをご使用できます。
- ・ネジ締めする際、ネジがモーターハウジングネジ穴に対して、斜めになっていないことを確認してください。



刈刃（ナイロンコードカッター・3枚刃）の取り付け

⚠ 注意！ 刈刃取り付け・交換時はバッテリーパックは取り外してください！



■ ナイロンコードカッターの取り付け

- ① ベースプレートを、ヘッドシャフトの溝に嵌め込みます。
- ② モーターハウジングの溝とベースプレートの溝を合わせて、その溝に六角レンチを差し込み固定します。
- ③ ナイロンコードカッターを反時計回りに回し、ナイロンコードカッターをボルトに締め付け、しっかり固定します。固定が完了したら六角レンチを引き抜きます。

■ 3枚刃の取り付け

- ① ベースプレートを、ヘッドシャフトの溝に嵌め込みます。
- ② モーターハウジングの溝とベースプレートの溝を合わせて、その溝に六角レンチを差し込み固定します。
- ③ 3枚刃をベースプレートに嵌め込みます。この時ベースプレートの隆起部分と3枚刃の穴を合わせてください。
- ④ 刃押金具を嵌めます。
- ⑤ ロックナットを手締めで反時計回りに仮締めします。
- ⑥ ボックスレンチを使い、反時計回りに本締めします。しっかり締め込み、固定できたら六角レンチを引き抜きます。

⚠ 注意！

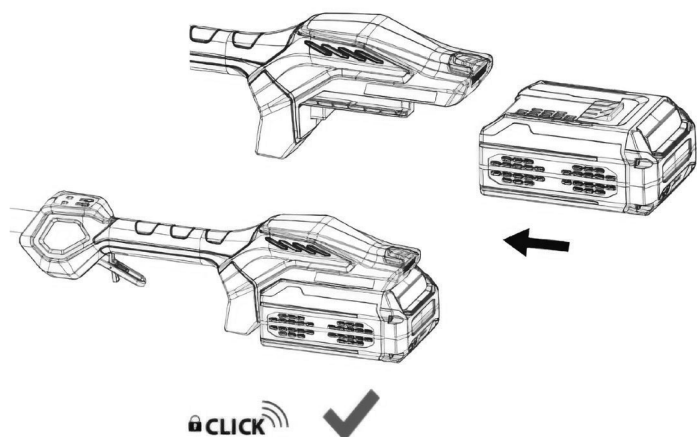
刈刃の取り付けについて

3枚刃や交換用刈刃を取り付ける際、刈刃が斜めにならないようにご注意ください。斜めになっていたら、すぐに草刈機を停止して、取り付け直してください。



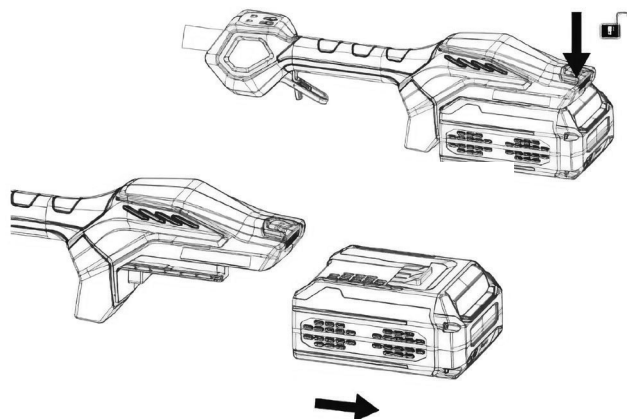
バッテリーパックの取り付け

- ・バッテリーパックを草刈機にセットします。
- ・バッテリーパックの突起したリブと、本体のバッテリーポートの溝を合わせます。
- ・バッテリーパック底部のロックラッチがカチッと音を立ててはまるまで押し込みます。作業を開始する前にバッテリーパックが完全に固定されていることを確認します。



バッテリーパックの取り外し

- ・トリガーを離して草刈機を停止させます。
- ・バッテリーパックの底部にあるバッテリーラッチボタンを押しこみ、バッテリーのロックを解除します。
- ・草刈機からバッテリーパックを取り外します。



充電方法の詳細については、お使いのバッテリーパックと充電器の取扱説明書を参照してください。

注：重大な人身傷害を避けるため、本体を運搬または輸送する際は、常にバッテリーパックを取り外してください。

草刈機の持ち方

草刈機を左手でループハンドルを、もう一方の手でグリップハンドルを握ります。必要に応じてハンドルの位置を調整してください。



草刈機の始動

始動するには、まず電源ボタンを ON にします。電源が ON になると、電源ボタン上の LED が点灯します。

①トリガーロックを押しながら②トリガーを引きます。



草刈機の停止

停止するには、トリガーを離します。トリガーを離すとトリガーロックがかかります。

無操作のまま放置するか、電源ボタンを押して、電源を OFF にします。電源 OFF になると電源ボタン上の LED が消灯します。

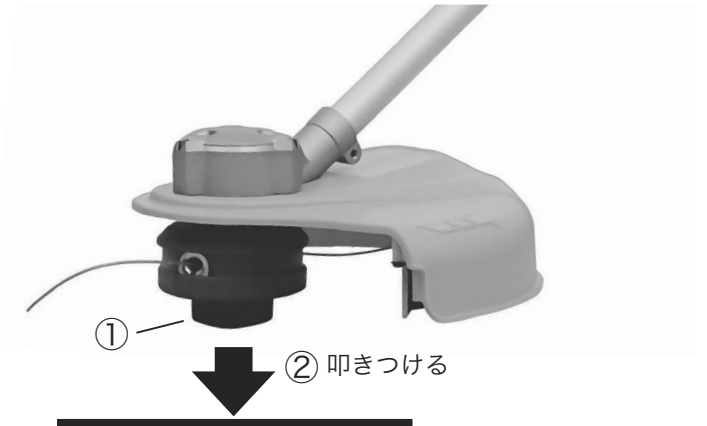


刈り込みのコツ

- ・刈り取るエリアに対して、本体を少し傾けてください。これが最適な刈り取り角度です。
- ・草を刈る際は、本体を左から右へ動かすと効率的に作業できます。右から左へ動かすと切れ味が落ちます。
- ・ナイロンコードの先端を使って刈るようにしてください。カッターヘッドを無理に草の中に押し込まないでください。
- ・ワイヤーフェンスや柵は、ナイロンコードの摩耗を早め、破損の原因にもなります。
- ・石やレンガの壁、縁石、木材なども、ナイロンコードを急速に摩耗させる原因となります。
- ・樹木や低木に当たらないように注意してください。樹皮、木製のモールディング、外壁、フェンスの支柱などは、ナイロンコードによって簡単に損傷する可能性があります。

ナイロンコードの繰り出し

- ・草刈機が電源 ON の状態でトリガーを押します。
- ・①ナイロンコードカッターの黒いボタンを地面に叩きつけて、
②押し込まれるとコードが繰り出されます。
- ・コードが長い場合、飛散防護カバー内側のコードカッターで、適正な長さに自動でカットされます。



ナイロンコードを手動で繰り出す

バッテリーパックを本体から取り外します。

ナイロンコードカッターにある黒いボタンを押しながら、ナイロンコードを手動で引っ張って繰り出します。

新しいコードを繰り出した後は、電源 ON にしてトリガーを押し込み、モーターを回転させてナイロンコードの長さを揃えます。

草がカッターヘッドに巻き付いた場合

草刈機からバッテリーパックを取り外します。

巻き付いた草を取り除きます。

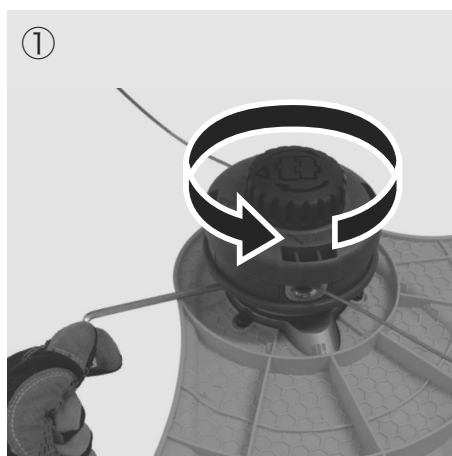
⚠ 警告！

- ・常に保護メガネを着用してください。着用しないと、飛散物が目に入り、重大な傷害を負う可能性があります。
- ・製品の操作に慣れても、決して油断しないでください。一瞬の不注意が、重大な傷害を引き起こすことを忘れないでください。
- ・本製品に、金属刃、ワイヤー、ロープなどを取り付けて使用しないでください。
- ・本製品のメーカーが推奨していないアタッチメントやアクセサリは使用しないでください。推奨されていない付属品を使用すると、重大な人身傷害につながる可能性があります。
- ・保護ガードにあるナイロンコード・カッターは鋭利です。刃に触れないように注意してください。触れると重大な人身傷害につながる可能性があります。

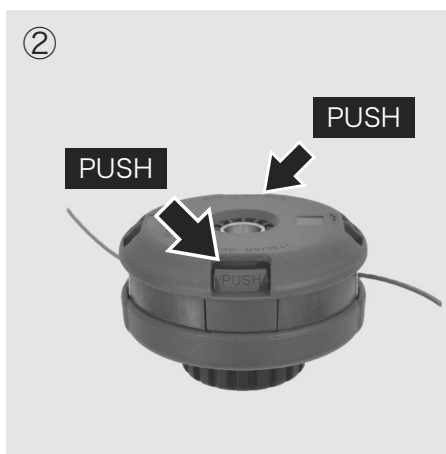
ナイロンコードの交換

⚠ 注意！ バッテリーバックを取り外して作業を行ってください！

適応ナイロンコード直径：2.0～2.4mm



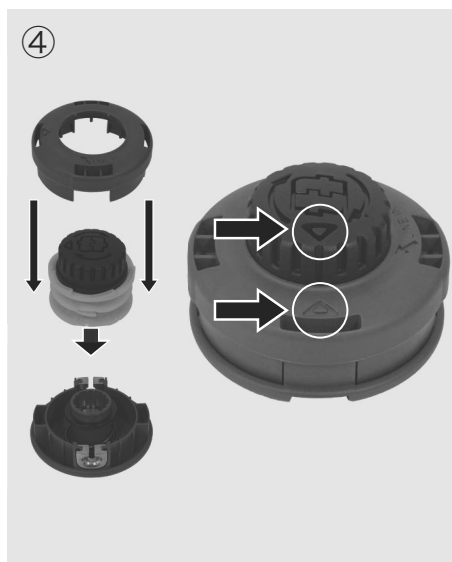
① 六角レンチでベースプレートを固定して、モーターハウジングからナイロンコードカッターを取り外します。



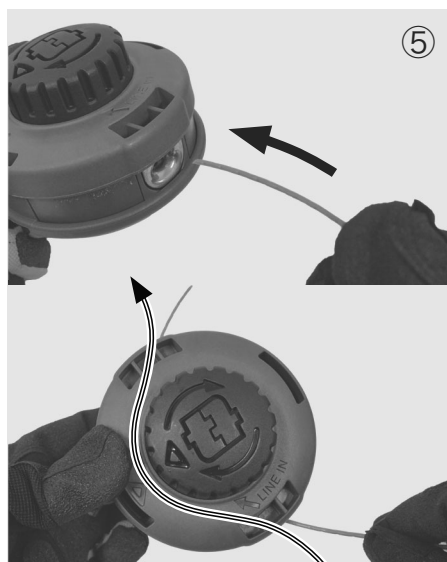
② ナイロンコードカッター2箇所の「PUSH」と書かれたツメを外して、ナイロンコードカッターを分解します。



③ スプールに残っている古いナイロンコードをすべて取り除きます。



④ ナイロンコードカッターを組み立てます。組み立てた後に三角矢印を向かい合わせます。

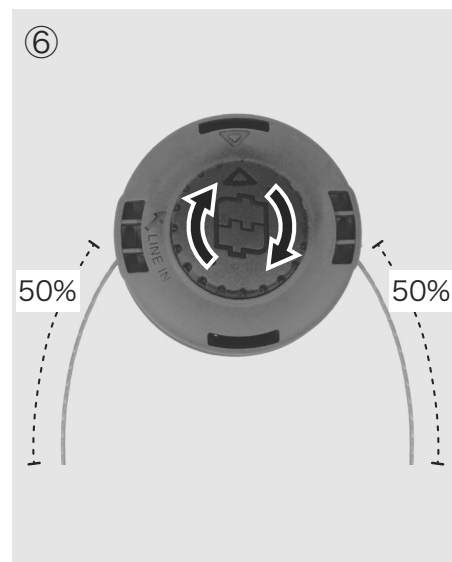


⑤ 新しいナイロンコードを約3mの長さで用意して、「←LINE」の方向に沿ってコードを差し込みます。

コードが差し込めない場合、スプールの位置が合っていない場合があります。スプールの矢印が合っているか確認してください。

⑥ ナイロンコードを通したら、本体を中心に左右のコードを同じ長さに調整して、スプールを矢印の通り時計回りに回して、コードをスプールに巻き取っていきます。

約15cm残して巻き取ったら、最後の調整に「ナイロンコードの繰り出し (P12)」を行ってください。



一般的なメンテナンス

清掃やメンテナンスを行う際は、重大な人身傷害を避けるため、必ずバッテリーパックを本体から取り外してください。

- ・使用する前に毎回、ネジ、ナット、ボルト、キャップなどの部品に損傷、欠落、緩みがないか製品全体を点検してください。すべての留め具やキャップをしっかりと締め、欠落または損傷した部品が交換されるまで本製品を操作しないでください。
- ・プラスチック部品の清掃に溶剤を使用しないでください。ほとんどのプラスチックは、市販のさまざまな溶剤によって損傷を受ける可能性があります。清潔な布を使い、汚れ、ほこり、油などを拭き取ってください。

⚠ 警告！

- ・修理の際は、必ず純正の交換部品を使用してください。他の部品を使用すると、危険が生じたり、製品が損傷したりする可能性があります。
- ・作動中に草刈機のカッターヘッドに接触すると、重大な人身傷害につながる可能性があります。
- ・部品リストに記載されている部品のみが、お客様ご自身で修理または交換できる部品です。その他のすべての部品は、認定サービスセンターで交換する必要があります。

バッテリーパックの取り外しとリサイクルの準備

最新の交換部品やアクセサリについては、カスタマーサービスにお問い合わせください。

⚠ 警告！

- ・清掃やメンテナンスを行う際は、重大な人身傷害を避けるため、必ずバッテリーパックを本体から取り外してください。
- ・修理の際は、必ず純正の交換部品を使用してください。他の部品を使用すると、危険が生じたり、製品が損傷したりする可能性があります。
- ・ブレーキ液、ガソリン、石油系製品、浸透油などを、プラスチック部品に付着させないでください。化学薬品はプラスチックを損傷、劣化させる可能性があり、重大な人身傷害につながる恐れがあります。
- ・バッテリーパックを取り外した後は、端子部分を絶縁性のテープなどで覆ってください。バッテリーパックを破壊したり、分解したり、部品を取り外そうとしないでください。リチウムイオン電池は、リサイクルするか適切に処分する必要があります。また、ショート（短絡）する危険があるため、端子に金属や身体が触れないようにしてください。お子様の手の届かない場所に保管してください。これらの警告に従わないと、火災や重傷につながる可能性があります。

草刈機の保管

- ・保管する前に、草刈機からバッテリーパックを取り外してください。
- ・草刈機に付着した異物をすべて清掃してください。お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・園芸用薬品や融雪剤など、錆や腐食の原因となるものから離して保管してください。
- ・バッテリーは涼しい場所で保管および充電してください。通常の室温より高いまたは低い温度は、バッテリーパックの寿命を縮めます。
- ・バッテリーを使い切ったまま保管しないでください。バッテリーパックが冷えるのを待ってから、速やかに満充電にしてください。
- ・バッテリーパックは、温度が 27℃未満で湿気のない場所に保管してください。
- ・すべてのバッテリーは徐々に自然放電します。温度が高いほど、放電の速度は速くなります。長期間使用せずに保管する場合は、1 ～ 2 か月ごとにバッテリーを再充電してください。これにより、バッテリーパックの寿命を延ばすことができます。

スペック

項目	内容
電圧	60V
無負荷回転数	5500/6500 rpm
刈り幅	3 枚刃 25.5cm ナイロンコードカッター 38cm
ナイロンコード	バンプフィード式 ナイロンコードを地面に軽く打ち付けて、コードを繰り出す方式
ナイロンコード直径	2.0 mm（適応ナイロンコード 2.0 - 2.4 mm）
対応バッテリー	PH-60VB8A01
対応充電器	PH-60VCG01
刃の回転方向	反時計回り
全長	178cm（バッテリー装着時 180cm）／折り畳み時 93cm（バッテリー装着時 95cm）
重量	約 3.1kg

トラブルシューティング

不具合	考えられる原因	対処法
使用時にナイロンコードが繰り出されない	ナイロンコードが互いに溶着している	シリコンスプレーで潤滑する
	スプールに十分なナイロンコードがない	新しいナイロンコードを取り付ける。本マニュアルの「ナイロンコードの交換」を参照
	ナイロンコードが短すぎる	コード繰り出しボタンを押しながらコードを引っ張る
	ナイロンコードカッター内部でコードが絡まっている	スプールからコードを取り外し、巻き直す。本マニュアルの「ナイロンコードの交換」を参照
草がシャフトやカッターヘッドに巻き付く	背の高い草を根元から刈っている	背の高い草は、巻き付きを防ぐために上から下に向かって刈る
スイッチトリガーを引いてもモーターが作動しない	バッテリーがしっかりと固定されていない	バッテリーパック底部のラッチがカチッと音を立ててはまるように、バッテリーパックを確実に固定する
	バッテリーが充電されていない	お使いのモデルに付属の説明書に従ってバッテリーパックを充電する
	シャフトが完全に接続されていない	下部シャフトが上部シャフトのカプラーに完全に収まっていることを確認し、カプラーを固定する



パーツリストについては、ブラウ ホームページでのご案内となります。

左の QR コードまたは下記 URL からアクセスしてください。

「部品図・パーツリスト」 ページ URL

bit.ly/plowparts

